



株式会社 郵愛

〒151-8502

渋谷区千駄ヶ谷1-20-6

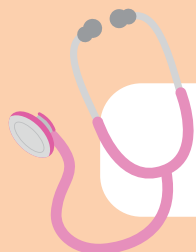
FAX (0120) 779-783

TEL (0120) 025-315 (自動車保険)

(0120) 025-375 (総合保険)

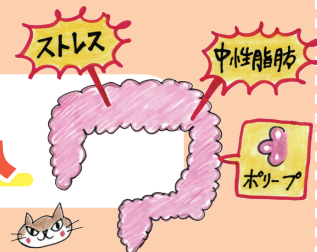
(0120) 025-915 (がん保険)

(0120) 221-220 (医療共済)



腸が体を守っている

大腸の役割とおもな病気



食べ物の最終処理を担う大腸

食べ物がたどる経路である食道、胃、十二指腸、小腸、大腸、肛門などの臓器を消化管といい、このうち小腸から下の部分を下部消化管といいます。小腸から続く腸の最後にあたる部分が大腸で、大腸の役割は、小腸での栄養素の吸収が終わり、消化物の残りカスを処理して便を形成することです。



ストレス過多の現代社会に急増している「過敏性腸症候群」

胃腸はストレスの影響を受けやすく、ストレスによって自律神経のバランスが乱れると、胃腸の機能にも異常を来します。胃腸にはとくに病変がみられないのに、腹痛や腹部の不快感、下痢や便秘などをくり返すものを「過敏性腸症候群」といいます。

おもな原因は精神的なストレスによる自律神経の乱れです。ストレスを受けやすい20～40歳代に多くみられ、過労や睡眠不足、不規則な食生活や不規則な排便などが誘因になることもあります。



大腸の病気を予防・改善するために

大腸の病気を予防するためには、ストレスを上手に解消することが重要です。

また、脂質異常症や高血圧、糖尿病などといった生活習慣病の予防に努めることも大切です。そのためには、食生活では過食や脂質のとりすぎなどに注意し、適度な運動を習慣にして肥満を予防・改善することも大切です。飲酒は適量を守り、喫煙者は禁煙を実行しましょう。



がん化するものもある「大腸ポリープ」

大腸ポリープは、大腸の粘膜の一部が盛り上がってできる突出物の総称で、腫瘍性のものと非腫瘍性のものに大きく分けられます。

腫瘍性のポリープの大半は良性で、「腺腫」とよばれています。腺腫は1cm以下の大きさですが、1cmを超えて大きくなるとがんの一手手前の状態(前がん状態)といわれ、がんを含む可能性が急激に高くなるとわれています。

非腫瘍性のポリープは、「潰瘍性大腸炎」や「クローン病」など大腸の炎症性の病気などの後にできる炎症性ポリープや、加齢とともに多くみられるようになる過形成性ポリープなどです。これらのポリープは基本的に正常な細胞が集まってできたもので、がんになることはほとんどありません。



こんな検査でわかります

大腸の病気を調べる検査には、便に血液が混じっているかどうかを調べる「便潜血検査」があります。便潜血が確認されると、大腸などの下部消化管からの出血をとまなう病気、たとえば下部消化管の潰瘍や大腸ポリープ、大腸がんなどが疑われます。





6月の



安全運転のポイント

警察庁の発表によると、令和5年の交通事故による死者数は2,678人で、平成27年以来8年ぶりに前年よりも増加しました。今回は、令和5年の交通死亡事故の主な特徴をまとめてみました。
(資料は、警察庁「令和5年中の交通死亡事故の発生状況及び道路交通法違反取締り状況等について」による)

令和5年の交通事故発生状況

発生件数※	307,930件(前年比	+7,091件	+2.4%)
死者数※	2,678人(前年比	+68件	+2.6%)
負傷者数	365,595人(前年比	+8,994件	+2.5%)

※発生件数とは、人身事故件数をいい、物損事故は含まれません。
※死者数とは、交通事故発生から24時間以内に死亡した人数をいいます。

65歳以上の高齢者の死者数が半数を超える

年齢層別に死者数をみると、65歳以上の高齢者が1,466人で(図1)、全死者数に占める割合は54.7%と半数を超えています。

65歳以上高齢者の死者数を状態別にみると、歩行中が687人(46.9%)で半数近くを占め、次いで自動車乗車中が451人(30.8%)、自転車乗用中が208人(14.2%)となっています(図2)。

歩行中の高齢者を見かけたときは、横断歩道のない場所であっても「横断してくるかもしれない」と考えてスピードを落として、その動向に注意しましょう。

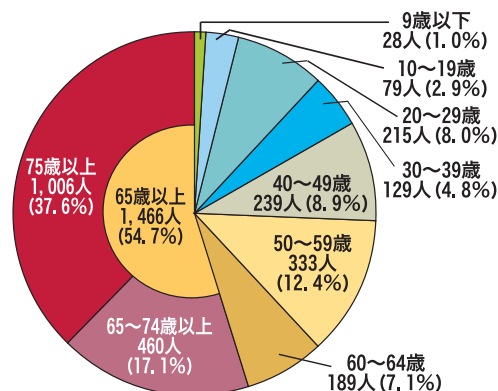


図1 年齢層別死者数(令和5年)

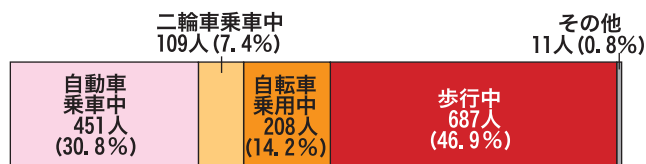


図2 65歳以上の状態別死者数(令和5年)

「横断中」が4分の1近くを占める

死亡事故を事故類型別にみると、車両相互が933件(35.6%)で最も多く、次いで人対車両が924件(35.3%)、車両単独が720件(27.5%)となっています(図3)。

事故類型の内容をみると、最も多いのは人対車両の「横断中」595件(22.7%)で全体の4分の1近くを占め、次いで車両単独の「工作物衝突」435件(16.6%)、「出会い頭衝突」の274件(10.5%)となっています。

横断歩道に接近した時は、横断歩行者の有無を確認し、横断中や横断しそうな歩行者がいる時は必ず手前で一時停止する、という歩行者保護の基本を守った運転を実践しましょう。

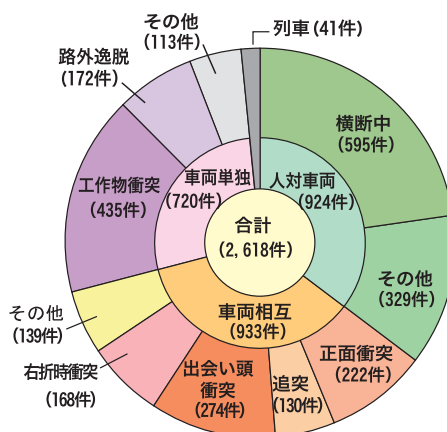


図3 事故類型別死亡事故件数(令和5年)

道路形状別では、交差点内とその付近 死亡事故のほぼ半数を占める

死亡事故件数を道路形状別にみると、交差点内が907件(34.6%)、交差点付近が372件(14.2%)を占め、交差点内と交差点付近を合わせると48.9%と全体のほぼ半数を占めています(図4)。

交差点では、信号をしっかりと確認するとともに、特に右左折時には必ず徐行をして、歩行者や自転車の有無を確認しましょう。

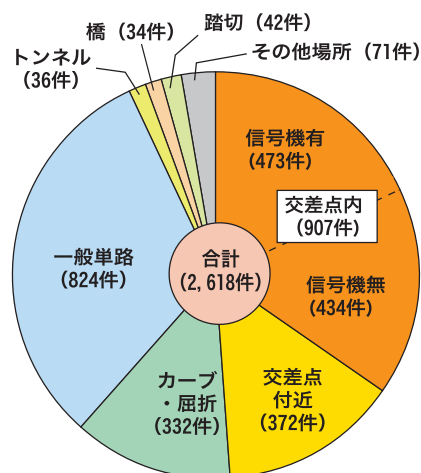


図4 道路形状別死亡事故件数(令和5年)

法令違反別では、「漫然運転」、 「安全不確認」が前年より増加している

原付以上の運転者が第1当事者となった死亡事故を法令違反別にみると、「漫然運転」が403件(17.2%)で最も多く、次いで「安全不確認」313件(13.3%)、「運転操作不適」264件(11.2%)となっています(図5)。

前年に比べて特に増加しているのは、「漫然運転」(77件増)と「安全不確認」(67件増)です。疲れている時や考え事をしている時は「漫然運転」になりやすいとされていますので、疲れているときはできるだけ運転を控える、走行時には考え事はせず運転に集中することを心がけましょう。

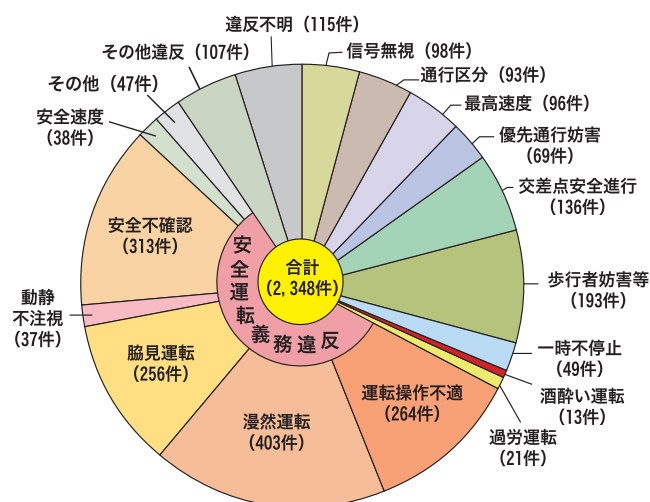


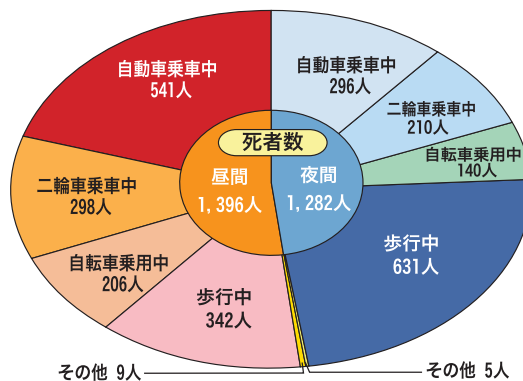
図5 原付以上運転者(第1当事者)の法令違反別死亡事故件数(令和5年)

昼夜別*死者数は昼間のほうが多く、 夜間は歩行中の死者数が4分の1近くを占める

死者数を昼夜別にみると、昼間が1,396人(52.1%)、夜間は1,282人(47.9%)で、昼間のほうが多くなっています。

昼夜別・状態別でみると、昼間は自動車乗車中が541人(20.2%)で最も多いのに対して、夜間は歩行中が631人(23.6%)で最も多く、全死者数の4分の1近くを占めています(図6)。

相手が、歩行者の場合は反射材を着用している人が少ないため発見が遅れがちになります。早目にヘッドライトを点灯し、できるだけ早く歩行者を発見するよう努めましょう。



※「昼間」とは日の出から日没まで、「夜間」とは日没から日の出までをいいます。

図6 昼夜別の状態別死者数(令和5年)



自転車に「青切符」導入へ！ 2026年までに実施予定！



自転車の悪質な交通違反が後を絶たないことから、警察庁は、反則金を課す「青切符」による取締りを導入する方針を固め、自転車による交通違反への反則金制度（青切符）の導入を柱とする道路交通法改正案が2024年3月5日に閣議決定されました。通常国会で成立すれば2026年までに実施される予定です。



「青切符」とは？

交通反則通告制度で、比較的軽微な交通違反の違反者に対する行政手続きです。交通反則告知書（反則切符＝青切符）を受け、反則金を納めれば刑事処分を科されません。納めない場合、警察が検察に事件送致して刑事手続きになります。



「青切符」取締りの対象と反則金は？

●対象となる年齢

取締りの対象となる利用者は、16歳以上となります。最低限の交通ルールを知っていると考えられることや、原付き免許などを取ることができる年齢であること、そして、電動キックボードを運転できる年齢であることなどが考慮されました。

●対象となる違反と反則金

「青切符」の対象となるのは100余りの違反で、このうち重点的に取り締まるのは事故につながるおそれのある重大な違反行為としています。具体的には

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ●信号無視（6千円） | ●指定場所一時不停止（5千円） |
| ●通行区分違反（右側通行、歩道通行など）（6千円） | ●遮断踏切立ち入り（7千円） |
| ●横断歩行者妨害（6千円） | ●制動装置（ブレーキなど）不良車両運転（6千円） |
| ●スマートフォンや携帯電話などの使用（1万2千円） | ●緊急車妨害（5千円） |
| ●公安委員会順守事項違反（傘差しなど）（5千円） | |



「赤切符」である刑事罰の対象は？

一方、酒酔い運転や酒気帯び運転などの飲酒運転、携帯電話を使用しながら事故につながるような危険な運転をした場合は、これまでどおり、「赤切符」が交付され、刑事罰の対象となります。

【交通切符（赤切符）】

- | | | | |
|--------|---------|-------------|----------------------|
| ●酒酔い運転 | ●酒気帯び運転 | ●あおりなどの妨害運転 | ●スマホなどの使用で危険を生じさせた場合 |
|--------|---------|-------------|----------------------|

取締りは通勤や通学の時間帯や事故が増える薄暮時間帯に、自転車が多い駅の周辺や過去に自転車の事故が発生した場所などで重点的に行われることが想定されています。警察官の警告に従わずにこうした違反行為を続けた場合や、事故につながるような危険を生じさせた場合に「青切符」を交付し、取締りを行います。

おめでとうございます



郵愛だより4月号で実施しました「こどもの日プレゼント」に多数のご応募ありがとうございました。厳正なる抽選の結果、A、B賞の当選者は以下の方となりました。おめでとうございます。その他の商品は発送をもってかえさせていただきます。

- | | |
|-------------------|-----------------------------------|
| ●A賞 ニンテンドースイッチ | 滝澤 純様(北海道)／岩崎 由利子様(東北) |
| ●B賞 となりのトトロ バスタオル | 岡本 広宣様(四国)／原田 るみ様(南関東)／浜先 聖奈様(中国) |